

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔17店舗〕（平成26年12月分）

対前年同月比1.3%減、2ヶ月ぶりに前年実績を下回る！ボーナス上昇効果は反映されず

岡崎市内の主要スーパー・百貨店17店舗を対象とした「大型店販売動向調査」の平成26年12月分の調査結果がまとまった。それによると、販売総額は81億2,589万円、対前年同月比1.3%減。冬のボーナスが総じて上昇傾向の中で、消費の引き上げに期待がかかったが、前年に比べ日曜日が1日少なかったことも要因となり2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力のうち「衣料品」は4.9%減、「食料品」は0.4%減。「衣料品」は、気温の低下に伴い冬物に期待がかかったものの、バーゲンの前倒しや休日減による客数減で、2ヶ月ぶりにマイナスとなった。一方、「食料品」は、畜産品や正月食材などの一部は堅調ながら消費者の生活防衛意識が顕著にあらわれ、8ヶ月ぶりに前年を下回った。

全国の動向では、スーパーは既存店ベースで前年同月比1.8%減、一方の百貨店も同1.7%減とともに9ヶ月連続でマイナスとなった。百貨店では大都市の店舗がマイナスに転じ、地方の店舗はマイナス幅が拡大した。地方創生に向けては政府が緊急的取組みとして地域消費喚起・生活支援型の施策を打ち出したが、その効果は未知数で時間も要する。起爆剤が見当たらない中で暫く試行錯誤が続くと思われる。

<調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”>

- ★衣料・住関・食品ともが前年割れ。衣料品・住関品は一向に回復が望めず、回復傾向にあった食品も正月食材を除き苦戦。消費行動の二極化に変化がみられない。
- ★12月は後半の不調により前年割れとなった。年末にクリアランスバーゲンも立ち上げたが前年割れとなった。
- ★衣料品、住居関連品は相変わらず厳しい。日用雑貨品や食料品など最寄品は堅調。
- ★食品では米・飲料の売上が特に不振だった。衣料品は上旬は堅調ながら中下旬に失速し大幅なマイナスとなった。年末は食品が前年を上回ったが、衣料品、住居関連品は不調に終わった。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成25年 12月	194,335	0.2	66,000	24.4	45,780	67.8	78,581	△ 33.1	315,174	4.8	61,271	23.8	67,006	23.3	828,147	4.0
平成26年 1月	201,131	△ 1.2	60,490	16.7	36,144	40.4	63,645	△ 30.9	322,458	4.0	63,471	△ 3.5	72,972	25.1	820,311	1.6
2月	118,099	2.6	42,292	△ 1.4	27,758	4.1	48,446	2.4	283,662	7.9	52,044	36.5	51,262	△ 14.6	623,563	5.1
3月	182,528	6.1	63,375	0.0	39,484	21.3	79,628	19.4	288,486	4.1	71,070	4.8	58,948	13.3	783,519	7.1
4月	143,811	△ 6.5	45,773	△ 6.0	27,598	△ 13.5	49,835	△ 6.8	266,949	△ 1.8	59,932	3.9	60,101	26.4	653,999	△ 1.6
5月	140,828	△ 6.1	45,959	△ 9.0	31,692	△ 0.8	51,344	△ 6.8	269,601	0.0	62,698	7.9	54,575	38.2	656,697	0.3
6月	155,971	△ 6.4	50,294	△ 7.7	31,286	△ 8.2	64,200	13.2	276,804	0.1	59,776	0.3	54,533	36.5	692,864	0.7
7月	152,789	△ 5.8	54,496	△ 5.8	35,444	△ 3.5	69,334	22.1	272,801	0.7	63,439	3.3	55,318	△ 5.6	703,621	△ 0.1
8月	126,616	△ 3.1	49,086	△ 0.9	35,240	△ 0.1	73,228	21.1	291,489	2.0	65,043	2.5	64,761	8.2	705,463	3.0
9月	119,886	△ 10.6	40,370	△ 12.0	26,356	△ 22.8	44,289	△ 14.3	268,624	1.8	53,920	△ 5.7	44,826	△ 18.1	598,271	△ 6.8
10月	153,462	△ 8.2	41,926	△ 12.4	25,935	△ 16.2	52,881	△ 4.0	270,458	1.0	52,132	△ 1.5	49,004	△ 16.1	645,798	△ 5.1
11月	181,203	2.2	54,797	6.7	36,103	3.6	67,150	14.0	285,002	2.7	58,466	9.8	59,261	△ 3.2	741,982	3.9
12月	184,738	△ 4.9	69,560	5.4	46,775	2.5	80,190	2.1	309,109	△ 0.4	57,695	△ 5.7	64,522	△ 3.7	812,589	△ 1.3

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成25年2月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 前年比は平成26年4月までは18店舗、平成26年5月以降は17店舗の調査対象比較です。